

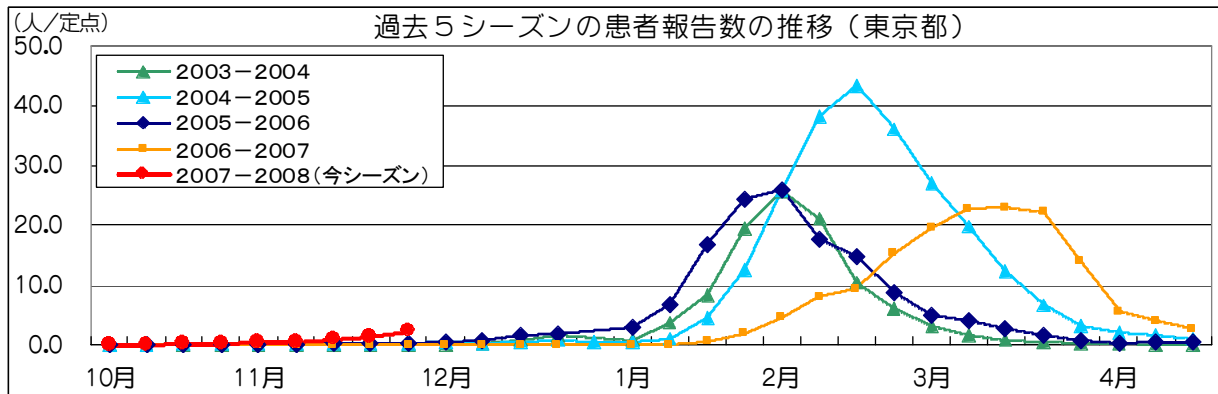
東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号(第4号)のトピックス

- 第48週(11/26~12/2)のインフルエンザ患者報告数は 651人、定点当たり 2.28人 (昨年同期 定点当たり 0.01人)
- 港、中野、杉並、調布、国分寺の3区2市で学級閉鎖
- 21都道府県からAH1亜型、5県からAH3亜型、2府県からB型が報告される
- 16都道府県でインフルエンザ定点当たりの患者報告数が1人を超える
- 今季検出されたAH1亜型ウイルスの遺伝子系統樹

流行状況



2004-2005シーズンに限り53週があります。

1 患者発生状況

インフルエンザ定点*からの第48週(11/26~12/2)の患者報告数は東京都で 651人、定点当たり2.28人です(昨年同期 定点当たり0.01人)。定点当たり報告数は、先週に比較してさらに増加しています。1999/2000年シーズン以降の同時期と比較して最も多い状況が続いており、例年より約1ヶ月早いペースで増加しています。

全国の患者報告数は 10,794人、定点当たり 2.29人です。

*:インフルエンザ定点

インフルエンザの流行状況を把握するために、東京都では小児科定点150か所を含む290か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

2 都内学校の学級閉鎖状況

11月25日~12月1日に、港、中野、杉並、調布、国分寺の3区2市でインフルエンザ様疾患による学級閉鎖がありました。

3 東京都と全国の検査情報

(2007年9月以降)

12月2日までに、感染症発生動向調査事業により当センターに搬入された検体から、AH1亜型が20件、PCR法により検出されています。

12月6日までに集団発生(学級閉鎖等)20事例の検体が当センターに搬入され、14事例54検体からAH1亜型が、PCR法で検出されています。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス		
			AH1	AH3	B
36-43週 (9/3-11/4)	88	5	5	0	0
44週 (10/29-11/4)	23	2	2	0	0
45週 (11/5-11)	28	0	0	0	0
46週 (11/12-18)	30	4	4	0	0
47週 (11/19-25)	24	6	6	0	0
48週 (11/26-12/2)	30	3	3	0	0
合計			20	0	0

表2. 学校での集団発生として搬入された検体の検査結果

搬入日	管轄保健所	集団種別	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス		
					AH1	AH3	B
10月22日	江東区	幼稚園	3	3	3	0	0
10月23日	多摩府中	小学校	3	3	3	0	0
10月29日	町田	小学校	5	5	5	0	0
10月30日	練馬区	小学校	5	5	5	0	0
10月31日	池袋	小学校	5	5	5	0	0
11月5日	世田谷	小学校	4	4	4	0	0
11月7日	杉並	小学校	4	4	4	0	0
11月7日	多摩小平	小学校	4	4	4	0	0
11月13日	南多摩	小学校	4	4	4	0	0
11月15日	新宿	小学校	4	4	4	0	0
11月19日	渋谷区	幼稚園	2	2	2	0	0
11月21日	多摩立川	小学校	4	3	3	0	0
11月21日	江戸川区	小学校	5	4	4	0	0
11月21日	品川区	小学校	4	4	4	0	0
12月3日	板橋区	小学校	2	-	-	-	-
12月3日	中野区	小学校	5	-	-	-	-
12月4日	八王子市	小学校	5	-	-	-	-
12月4日	台東	小学校	5	-	-	-	-
12月4日	中央区	小学校	2	-	-	-	-
12月6日	北区	小学校	3	-	-	-	-

--:検査中

表3. 学校での集団発生として搬入された検体の検査結果
(亜型別、事例別)

	合計	インフルエンザウイルス			検査中
		AH1	AH3	B	
事例数	20	14	0	0	6

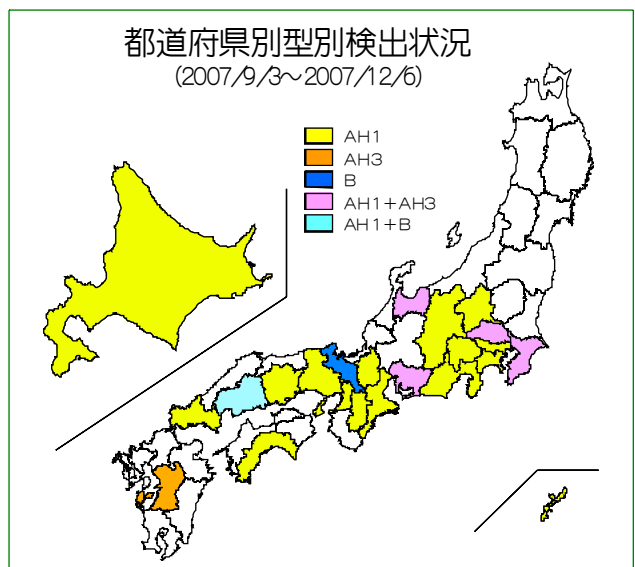
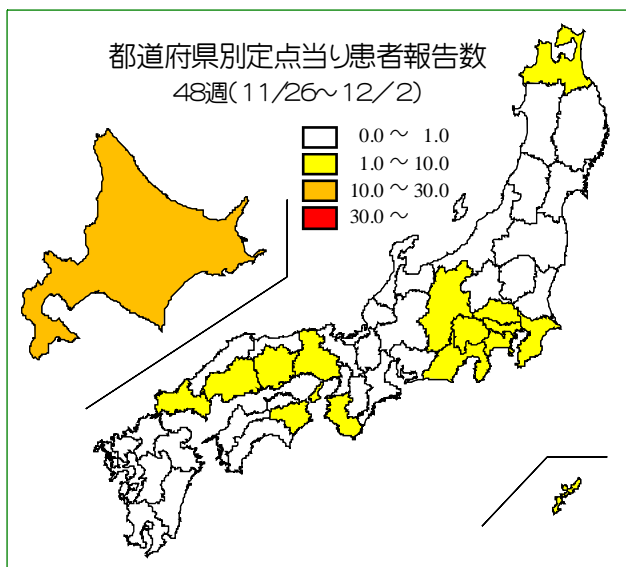
国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、12月6日までに、21都道府県からAH1亜型、5県からAH3亜型、2府県からB型が報告されています。

今回新たにAH1亜型が長野、静岡、三重、山口、高知の5県から、AH3亜型が熊本県から、B型が広島県から報告されました。

4 全国の流行状況

第48週(11/26~12/2)現在、16都道府県が流行の目安となるインフルエンザ定点当りの患者報告数が1人を超える状況にあります。北海道(14.82)は、定点当り患者報告数が10人を超え、以下、岡山(7.23)、和歌山(6.38)と続いています。

東京(2.28)は全国で11番目になっています。



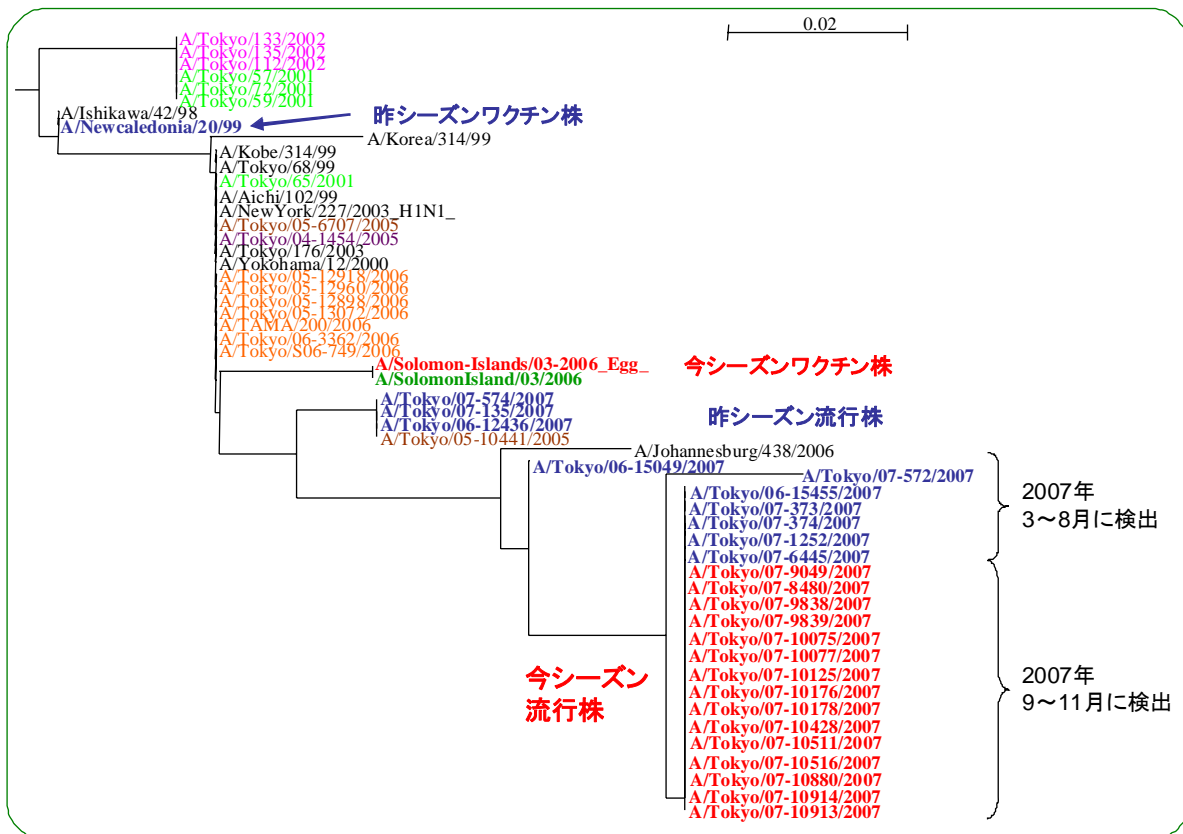
[専門家情報]

1 A H 1 亜型ウイルスの遺伝子系統樹 (東京都：2007年9月から11月末まで)

A H 1 亜型インフルエンザウイルスの代表株とワクチン株の遺伝子系統樹を図に示しました。

東京都において現在検出されているA H 1 亜型は、2006-07シーズン後半(2007年3月から8月まで)に検出されたウイルスと同じグ

ループに属しており、解析した部分のアミノ酸配列は同一でした。現時点においては、2006-07年シーズン後半に検出されたウイルスと現在検出されているウイルスには遺伝子的には大きな違いがないことが分かっています。



東京都におけるA H 1 亜型 (Aソ連型) インフルエンザウイルスのHA遺伝子系統樹

◆ 東京都インフルエンザ情報 ◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
微生物部疫学情報室

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/



古紙配合率70%再生紙を使用しています